

TAIRA VOL.6

平地域づくり協議会会報 第6号 / 令和3年12月24日発行



たいら花火大会2021

撮影場所：大島集落（左）高草嶺集落（右）2021.8.15

平地域づくり協議会

所在地 南砺市下梨 2271

TEL 070-4436-0625

MAIL tairakyougikai2019@gmail.com

LINE



ホームページ



Facebook



YouTube



御用の際は LINE からでも大丈夫です！！

TAIRA VOL.6 平地域づくり協議会会報 第6号 / 令和3年12月24日発行

友達の
知で起

ストレスは自分で
減らす
(自分でやるしかない)

カラオケ

ｽﾌﾟｰ
ﾊｰﾌ 駅

五箇山
じょうぶ

711

1月17日(月)午後7時から
紅葉
春光荘3階。
赤かじ

TAIRA 未来ミーティング2021

第2回 『みんなでつくるアクションプラン』

五箇山
かほり

教育を受ける
場所がある

仲が良
7/24が後

民権

祭りがあ

山

皆、やさしい

畑

家

公園

ガラス

平中学生に五箇山の良いところをグループごとにあげてもらい、「すけろく」改装の具体案を絵に描いてもらいました。
2021.11.10

- 公園に向かて ガラスはりにす
- 二階はカフェ
- 一階は親が交流でよし、公園で遊ばす子供を見守る
- 地域の人がレジャーも考えよう(カフェの)
- ハンモックたいてつけて休め場所
- 赤さんが遊ぶ
- 中におしゃべり若い人がインスタなどで撮る場所
- ふきぬけ
- 公園で遊ばす子供を見守る
- イルミネーション(季節によって)
- 豆乳アイスがある

7月から12月の協議会活動



空き家利活用の視察

古民家をおしゃれなバーに！
すけるくの参考にしていきたい。



五箇山 夜の映画館

毎月2回上映してます。
ぜひ観に来てください！



スポーツフェスティバル

初めてのeスポーツを体験しました。
意外にもいい汗がかけます！



第44回 平文化芸能祭

300人以上の来場があり、舞台や映画、
パネル発表、お茶会などを楽しみました。



みんなで農作業大収穫祭

50人以上集まり、五平餅やピザ、
そばなどを美味しくいただきました。



TAIRA キッズファーム

五箇山恒例の「くき」づくり。
今年は30kg 漬けました。



藤平あざみサロン

ふれあい・いきいきサロン事業(全住民対象)

《どこでも、誰とでも、皆さんサロンを始めてみませんか？》

南砺市社会福祉協議会の赤い羽根募金からの助成金を頂いて、サロンを7カ所
で開催しています。各サロン、趣向を凝らして楽しい催し物をしたり、お茶、お茶
菓子を飲みながら、日頃顔を合わすことの少ない方たちと、のんびりと会話を楽
しんでおられます。お問合せをお待ちしております。

令和3年表彰者



経済産業大臣表彰
近藤和美さん

富山県統計協会会長表彰
宮本富則さん



南砺市功労表彰(文化芸術部門)
辻 四郎さん

南砺市社会福祉協議会会長感謝状の贈呈
城道 徹司さん (車椅子対応軽自動車を寄贈された)



永年勤続民生委員・児童委員表彰
岡部邦夫さん



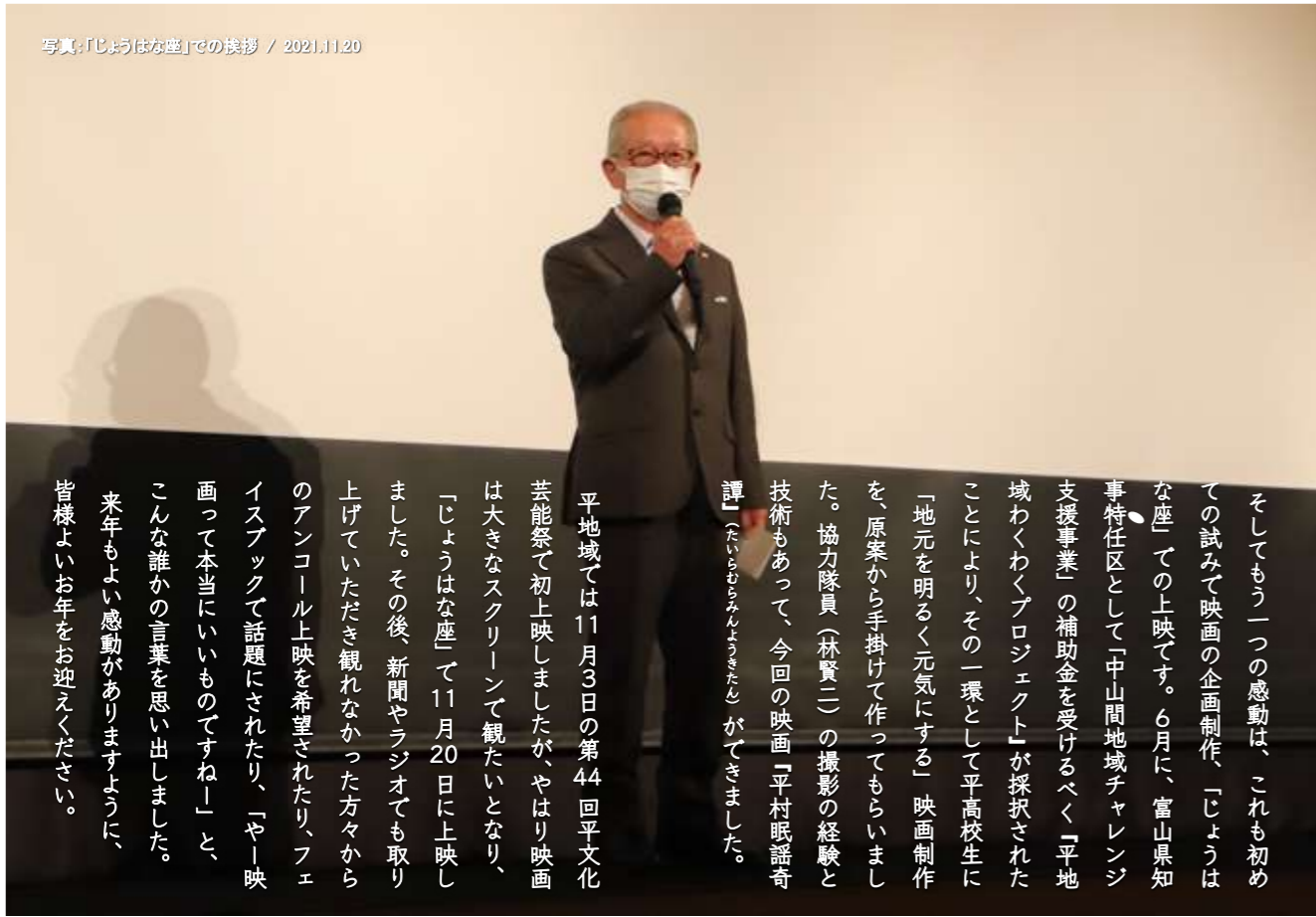
3年目の仕事

《今年の感動から》
文：平地域づくり協議会
会長 南田 実

今年の夏の思い出
コロナ禍でみんなが元気な
気持ちを取り戻そうと企画
した、たいら花火大会20
21。地域の皆様にお願
いした花火を上げる協賛金
は、早くから予想を上回る
金額を寄せていただき、誠
にありがとうございました。
8月15日午後8時、当
日までに心配していた天候は
見事に回復し、一発目の

花火が上がった瞬間から長
く感じていなかった、感動
と喜びが最高潮に感じた一
人でありました。この花火
大会を来年は、コロナもよ
うやく下火となったことも
あり、次回は各家々お盆の
帰省客と一緒に観れるよう
に、再度企画したいと思っ
ています。来年も皆様のご
協賛を、よろしく願いま
します。





年明けに TST、NHK で放送予定

TST 1/1~1/10 1日2回放送。
NHK 放送日が決まり次第お知らせします。

平高校生と映画づくり

文：平地域おこし協力隊
林 賢二



南砺平高校

郷 土芸能部に協力してもらったシーンでは出演者やカット数、テイク数、NGが一番多い撮影となりました。生徒たちは休憩や待ち時間があると、合図もなく自然に踊りの練習を始めるんです。互いに民謡で会話をしているかのように、民謡が好きで本当に楽しそう！彼らにとって民謡は日常の一部になっているんだなど実感した最終日でした。

流刑小屋

有 形民俗文化財の流刑小屋では現在と過去を結ぶ、物語の重要な部分を撮影しました。メインキャスト3人の会話劇は本作品の見所の一つ。役の作り込みが上手く、キャラクターがそれぞれ際立っている。それでいて3人の調和がしっかりと取れていて、取材に来た記者たちも「本当に初めてなの？」と、大人を唸らせるほどの素晴らしい演技でした。

相倉集落

初 日の撮影は相倉集落から始まりました。ここでは 200 年前のシーンを撮影。生徒たちは慣れない衣装に奮闘しながらも楽しんでいる様子でした。平高校の先生も花嫁の役で出演。その息をのむ美しさに生徒たちはうっとり。本番が始まるとそれまでの空気とは一変、それぞれが撮影モードに。お屋は初めてのロケ弁で初めてづくりの撮影でした。

リハーサル

脚 本が完成し、監督の中川くんの掛け声とともにリハーサルが始まりました。3年生の原案をもとにプロが書いた脚本のセリフを地元の言葉にすりあわせていく作業を何回も行いました。彼らの会話劇は面白く、間の取り方もよく、なにより生徒たちの演技が上手すぎて「本当に初めて？」と何回も聞くほどリハーサルの段階から圧倒されました。

機材説明

映 画の撮影スタッフとして学芸部のみんなが手伝ってくれました。撮影現場は安全が第一。まずは怪我をしない・させないように機材を扱ってもらいました。生徒たちは部活動でカメラを使っていることもあり、照明や録音にも興味津々。特にマイクブームが人気で撮影現場でも多くの生徒や先生方がマイクブームを持って活躍していました。

五箇山を題材に

シ ナリオづくりを3年生に教えて、五箇山を題材に起承転結を考えてもらいました。各グループごとに特色があり、恋愛やホラー、S F、ファンタジーと皆のアイデアが止まりませんでした。平高校生の今の流行りや考え方、感じ方が反映された起承転結がそれぞれ出来上がり、その中から『時をかける平っ子』が、今回の映画の原案に選ばれました。